

2023年度 環境経営レポート (活動期間:2023年4月～2024年3月)

株式会社ゲットイット

作成日:2025年1月10日



I. 会社概要

会社名 株式会社 ゲットイット
本社 〒104-0045
東京都中央区築地三丁目7番10号 JS築地ビル 4階
TEL(03)5166-0900

拠点 <ZETTA>
〒104-0054
東京都中央区勝どき3-4-13 日酒販勝どきビル1F
<ARK>2021年8月設立
〒135-0004
東京都江東区森下3丁目12-5
丸八倉庫株式会社 高橋2号倉庫3階

設立年月日 2001年4月20日

資本金 1000万円

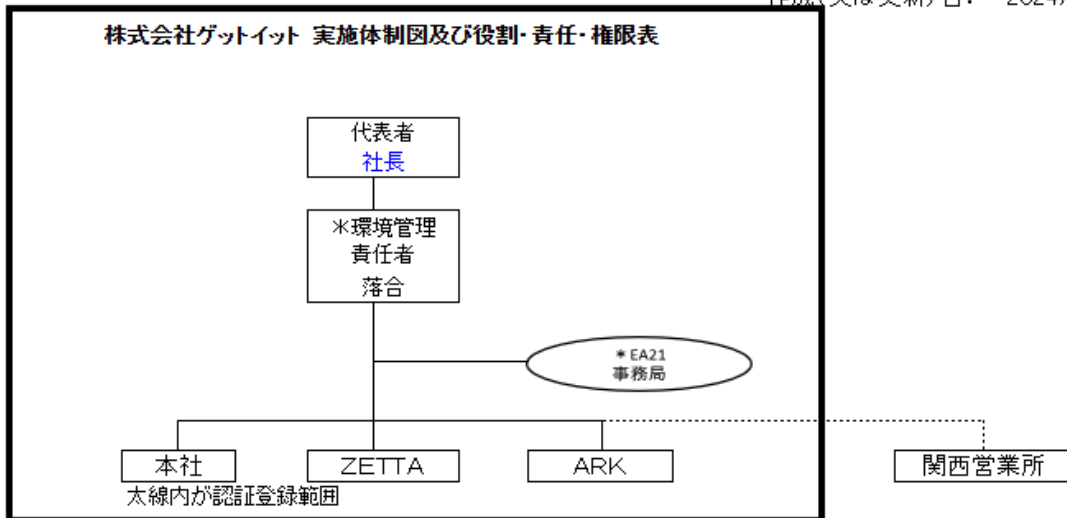
事業内容 ・ITハードウェアサービス
販売 / 買取 / 保守 / 修理 / レンタル / 移設 / 構築 / データ消去 等

代表取締役 廣田 優輝

従業員数 130名(障がい者2名(重度障がい1名)、60歳以上の高齢者5名)

環境管理責任者 常世田 大海

認証対象範囲 事業所: 本社、株式会社ゲットイット(本社、ZETTA、ARK)
事業活動: IT機器の保守、IT機器の販売・輸出入



	役割・責任・権限
代表者(社長) (認証登録範囲のトップ)	・環境経営に関する統括責任 ・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備 ・環境管理責任者を任命 ・環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知 ・環境経営目標・環境経営計画を承認 ・経営における課題とチャンスの明確化 ・代表者による全体の評価と見直しを実施 ・環境経営レポートの承認
環境管理責任者 (環境経営システムの代表者の代理)	・環境経営システムの構築、実施、管理、 ・環境関連法規等の取りまとめ票を承認 ・環境経営目標・環境経営計画を確認 ・環境活動の取組結果を代表者へ報告 ・環境経営レポートの確認
環境事務局 (環境管理責任者の補佐)	・環境管理責任者の補佐、EA21推進委員会の事務局 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・環境経営目標、環境経営計画原案の作成 ・環境活動の実績集計 ・環境関連法規等取りまとめ表の作成 ・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施 ・環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ・環境経営レポートの作成、公開(事務所に備付けと地域事務局への送付)
部門長	・自部門における環境経営システムの実施 ・自部門における環境経営方針の周知 ・自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ・自部門に関連する環境経営計画の実施及び達成状況の報告 ・特定された項目の手順書作成及び運用管理 ・自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成 ・テスト、訓練を実施、記録の作成 ・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	・環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚 ・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加(各自の役割の遂行)

Ⅱ. 環境経営方針

《基本理念》

株式会社ゲットイットは、「ITの進歩と同じ速度でECO活動」をスローガンに、地球環境の保全のため環境に配慮した行動を行います。

《基本方針》

- 次の環境保全の重要項目に対して、環境目標を設定し取り組み、必要に応じて見直しを行うと共に、継続的改善に努めます。
 - ①省エネルギー・省資源を推進する。
 - ②廃棄物の排出抑制と適正処理を行う。
 - ③事業所周辺の清掃を積極的に行い、地域の環境改善に貢献する。
- 環境関連の法規制、条例、及び当社が同意するその他の要求事項を遵守します。
- この環境方針を全従業員に周知し、環境教育を推進します。

2024年4月1日
株式会社ゲットイット
代表取締役 廣田 優輝

Ⅲ. 当年度の環境目標と取組計画環境活動

Ⅲ-1. 環境目標の実績と取組計画

環境項目	単位	2022年度 実績	達成率	2023年度 目標	2023年度 実績	達成率	評価
① 電気	kwh/売上(億) ※1	9,652	8%↑	9,555	8,777	8%↓	○
② ガソリン	ℓ/売上(億)	10.76	24%↓	10.65	7.70	28%↓	○
③ 廃棄物	kg/人	28.88	80%↑	28.88	27.03	7%↓	○
④リユース・ リサイクル量	t	1,003	増加	1,063	1,256	18%↑	○
⑤二酸化炭 素排出量	kg-CO2/売上 (億)	4,493 ※2	増加	4,448	4,015 ※2	10%↓	○

※1 2022年度38億円 2023年度41億円

※2 電気排出係数「0.462 kg-CO2/kWh」/ 化石燃料排出係数「0.0671 kg-CO2/MJ」

環境項目	環境経営計画(主な取り組みの内容)
① 電気使用量	サーバーの集約、こまめな消灯、省電力設定
② ガソリン	エコドライブの推進、最短経路を使う
③ 一般廃棄物	分別の徹底、資源回収の業者の選定
④リユース・リサイクル量	リユース・リサイクル品の優先営業

※水については、テナントとして使用量は把握できませんが、手洗い、給湯およびトイレに使用し節水に努めています。

Ⅲ-2.取組計画環境活動の実績と評価

【①電気使用量】

売上比で見ると電気の使用量は削減することができました。ただし、夏季や冬季のピークでは昨年度より多くの電気を使用していたため、引き続き節電に努めます。

【②ガソリン使用量】

結果として使用量は減少しましたが、取引先と自社の機器の運搬等で今後増える見込みがあります。引き続きエコドライブ推進を行い、必要であれば基準を見直します。

【③事業系一般廃棄物】

目標は達成しましたが、出社する社員数の増加が影響したようです。今後も人員増加が見込まれるので、引き続き社員へ分別の意識づけなどを行うよう努めます。

【④リユース・リサイクル量】

引き続き事業の拡大とともに入出荷量の増加を目指します。

【⑤二酸化炭素排出量】

電気・ガソリンともに使用量は昨年度と横這い～減少傾向にあり、かつ売上は伸びたため、売上比で見ると目標を達成することができました。引き続き事業を拡大しつつ使用量は削減できるよう努めます。

Ⅳ. 環境経営目標・環境経営計画の内容及び次年度の環境経営計画

1. 中長期環境経営目標

次年度以降も引続き以下の環境活動に注力する。

2022年度までは主に下記表①～⑤の項目に関して、各昨年度に対し表の通り削減、または維持目標とした。

環境項目	単位	2019年度 基準	2020年度 目標	2021年度 目標	2022年度 目標
① 電気	kwh/人	3,415	－1%	－2%	－3%
② ガソリン	ℓ	730	－1%	－2%	－3%
③ 廃棄物	t	1.53	±0%	±0%	±0%
④リユース・ リサイクル量	t	466	+3%	+4%	+5%
⑤二酸化炭 素排出量※	kg-CO2	116,868	113,362	±0%	±0%

※2021年度よりクレジットの購入によりカーボン・オフセットをする

2023年度からの新中期環境経営目標は①②③⑤については2022年度の基準に対し、④については各昨年度に対し、下記の通り目標とする。

環境項目	単位	2022年度 基準	2023年度 目標	2024年度 目標	2025年度 目標
① 電気	kwh/売上(億)	9,652	－1%	－2%	－3%
② ガソリン	ℓ/売上(億)	10.76	－1%	－1%	－1%
③ 廃棄物	kg/人	28.88	±0%	±0%	±0%
④リユース・ リサイクル量 ※	t	1,003	+6%	+7%	+8%
⑤二酸化炭 素排出量※	kg-CO2/売上(億)	4,493	－1%	－2%	－3%

※④に関してのみ各昨年度対比とする

2. 次年度の環境経営計画(主な取組内容)

次年度の取り組みについては以下の環境活動内容を重視する。

環境項目	環境経営計画(主な取組みの内容)
① 電気使用量	サーバーの集約、こまめな消灯、省電力設定
② ガソリン	エコドライブの推進、最短経路を使う
③ 一般廃棄物	分別の徹底、資源回収の業者の選定
④リユース・リサイクル量	リユース・リサイクル品の優先営業

V. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟などの有無

廃棄法など環境関連法規等の順守状況の確認及び評価をした結果、廃棄場所の掲示、各区域による分別、エアコンの定期点検など特に問題はありません。

また、関係当局よりの違反等の指摘は過去3年間ありません。

	遵守事項	該当	遵守
廃棄物処理法	囲い掲示板の設置 委託処理契約 マニフェストの発行、回収 マニフェスト交付状況等報告	○	○
事業一般廃棄物に関する条例(東京都中央区、江東区)	中央区ゴミ処理券 許可事業者委託処理	○	○
家電リサイクル法	廃棄物適正処分	該当 なし	-
フロン排出抑制方	第1種特定製品 簡易点検3ヶ月毎 7.5kw以上3年毎の定期点検	○	○

VI. 代表者の全体の評価と見直し・指示

事業規模の拡大、社員数も増加する中、どのような取り組みができるかを考えながらの1年でした。結果としてすべての目標を達成することができました。今後も事業規模の拡大や社員数増加による影響が少なからずあると考えられます。事業規模によらない対策を検討していきます。